

園田厚相に文書陳情

水俣病
互助会

交渉委員の初会合

水俣病患者家庭互助会（山本亦由会長）では、十九日午後二時からさきの総会で決まった交渉委員の初会合を開いた。

この会合では、交渉方針などを

決める予定だったが、会員相互の意思疎通が十分でないため、この日は①二十一日午後市民会議の主催で開かれる新潟水俣病主任弁護士の懇談会に出席する②二十二

日水俣入りする園田厚相には文書で陳情するなどの方針を決めた。

陳情書の内容は検討中で明らかではないが、山本会長の話では①一日も早く国の結論を出してほしい②治療などすべて国がめんどろをみてほしいなどが骨子になるもよう。

これに先立ち、県原爆被爆者の会の掬元雄会長、宮本一幸事務局長らが同日午前水俣市出身の山本会長宅を訪れ「会員一致して目的を達成してもらいたい。同じ被害者の立ち場から応援したい」と激励した。